

令和4年度第10回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和4年12月6日（火）13:30～14:20 教授会室

出席者： 廣川理事長、宮川副理事長、山根理事、安原理事、高橋理事
井手環境科学研究院長、南川先端工学研究院長、棚瀬人間文化学研究院長、
伊丹人間看護学研究院長、村上環境科学部長、徳満工学部長、
京楽人間文化学部長、糸島人間看護学部長、八里事務局次長、遠山委員、
森委員

欠席者： 矢吹委員

事務局： 山田総務課長、高木財務課長、寺村経営企画課長、川分学生・就職支援課長、
郡田教務課長、山中地域連携・研究支援課長、長谷川高等専門学校開設準備室長
補佐、前田課長補佐、藤居主幹

令和4年度第9回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について、一部文言の修正のうえ承認された。

議 題

審議事項

- 1 学科名変更にかかる学則等の改正について
山田総務課長から資料に基づき工学部材料科学科の学科名が材料化学科に変更されることに伴う学則・規程の改正について説明があり、審議の結果、実験安全委員会規程については原案のとおり、組織規程については、一部修正のうえ承認され、学則は役員会に審議を委ねることとされた。
- 2 公立大学法人滋賀県立大学科学研究費助成事業応募に関する取扱要領の策定および客員研究員規程の一部改正について
安原研究・評価担当理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、研究費助成事業応募に関する取扱要領の策定および客員研究員規程の一部改正について、原案どおり承認された。
[主な意見・質疑等]
 - ・科学研究費助成事業応募に関する取扱要領の施行日はいつか。
→令和5年4月1日からを考えている。今年退職する教員については、来年度、客員研究員または客員教員として申請を行っていただきたいと考えている。
 - ・客員研究員は科研費事業への新規応募ができないのか。
→他の大学・研究機関に所属していれば、そこで科研費の申請を行ってほしい。
新たに客員研究員となる方については、本学との雇用関係がなく、任期も1年であることから新規応募を認めるのは厳しいと判断している。
 - ・客員研究員の資格に関する申し合わせ中（2）の「大学の教授、…」は「本学の教授、…」となるのではないか。
→今回併せて整備する「客員研究員の資格に関する申し合わせ」について、ご指摘のとおり一部修正する。

報告事項

- 1 公立大学法人滋賀県立大学の理事長（学長）の選考結果について
宮川副理事長から資料に基づき、次期理事長（学長）予定者として環境科学研究院長の井手 慎司 氏が選考された旨、報告された。
- 2 令和 5 年度滋賀県立大学学校推薦型選抜等特別選抜試験の受験状況について
郡田教務課長から 11 月 26 日、27 日に実施した特別選抜試験の受験状況について、資料に基づき報告があった。
- 3 令和 4 年度卒業・修了予定者の進路決定状況等について
川川学生・就職支援課長から 11 月 30 日現在の内定率について資料に基づき報告があった。
- 4 各委員会等の結果の概要について
 - (1) 令和 4 年度第 2 回男女共同参画推進本部員会議
 - (2) 令和 4 年度第 8 回衛生委員会
 - (3) 令和 4 年度第 1 回環境整備安全委員会
 - (4) 令和 4 年度第 1 回地域共生センター運営委員会（兼地域教育部会）

その他

- ・山田総務課長から、菊池潮美名誉教授が瑞宝中綬章を受章され、11 月 10 に理事長室において伝達式が行われたことについて報告があった。
- ・山中地域連携・研究支援課長から地元特産の近江米や野菜などを学生に支援いただいている一般社団法人近江日野交流ネットワークへ 12 月 7 日に感謝状の授与を行うことについて報告があった。
- ・村上環境科学部長から学部生の学会発表にかかる費用（旅費や参加費）の支給について大学院生との間に違いがあることについて質問があり、後日回答することとなった。